Gesuido Joshi Journal

GJ Journal

下水道分野で働く女性のマガジン

2019 秋号 Autumn

Vol.22

特集 岡山市

GJ 三人が行く! マンホールスタンプラリー♪

マンホールには地域の個性が詰まっている。
今年も岡山市の個性豊かなマンホールのスタンプラリーが開催されると聞いた広報戦略推進班のGJ 三人組。
「下水道の広報をしつつ旅行しよう!」「温泉入りたい」「景品のトートバッグのデザインがかっこいい!」と、
下心満載で女子旅に出かけたのでした。

2019 秋号 Autumn Vol.22

CONTENTS

02 GJ PhotoSnap

03 【特集 岡山市】
GJ 三人が行く!
マンホールスタンプラリー♪

06 下水道女子が伝える下水道の魅力
私の下水道

07 GKP HOTNEWS
国土交通省からの愛のメッセージ

08 GJ Column
見つけちゃった!下水道あんなニュースこんなニュース
地下カンロを流れるよもやま話

GJ Photosnap Vol.11

GJが街で気になったことや話題のモノを写真で紹介します。

南国の風景とマンホール蓋～ハワイ～

▲南国の地・ハワイにもたくさんの蓋がありました!(下水道以外も含む)
南国らしさは感じませんが、どの蓋も趣きを感じますね。

アンパンマンと津波対策～高知市～

▲アンパンマンの作者・やなせたかしさんが高知県香美市出身なので高知駅前にはアンパンマンの石像やデザインされた施設がたくさんあります。アンパンマン好きの筆者は思わず撮影!

▲高知では南海トラフ沖地震による津波被害が懸念されているため、いたるところに避難を誘導する看板がありました。
上は電車内の看板、右は高知龍馬空港の看板です。

「GJリンク」とは

下水道は生活を支えるインフラであり、多様な利用者の視点に立った事業運営のためにも下水道業界での女性のますますの活躍が欠かせません。しかし女性職員の少ない職場も多く、気軽に話せる同性がいない、ロールモデルとなる先輩女性がいない等の悩みをもつことも多いようです。

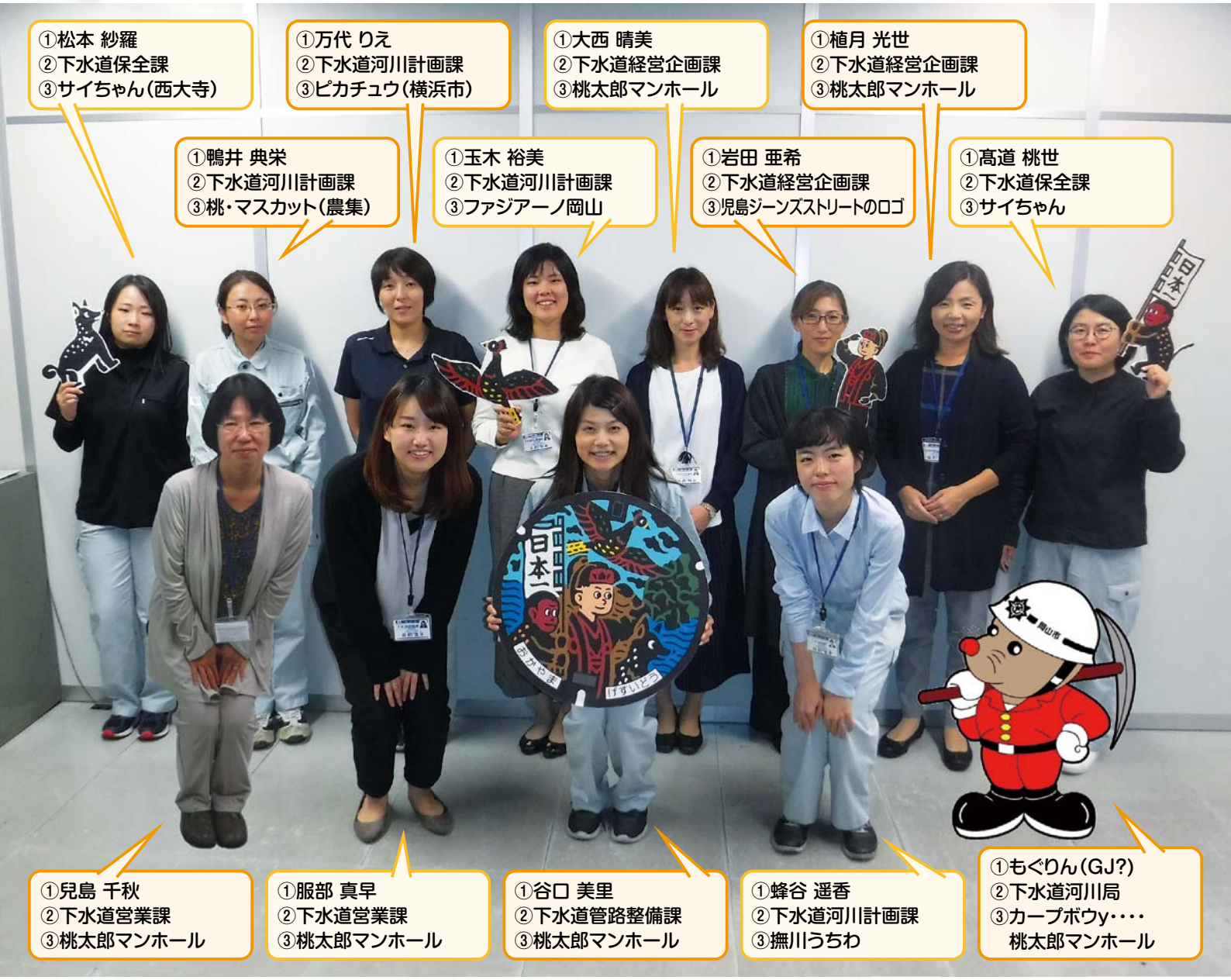
そこで下水道広報プラットホーム(GKP)内に女性同士の繋がりを支援する場として「下水道分野で働く女性の会(愛称:GJリンク)」が設置され、国土交通省下水道部職員も本会の設置趣旨を踏まえアドバイザーとして参画しています。単に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取り組みも始まっています。

GJ Journal Vol.22 2019 秋号 (2019年11月発行)

発　行　:下水道広報プラットホーム(GKP)
編　集　:秋号編集委員会
蜂谷 遥香(岡山市下水道河川局)
谷口 美里(岡山市下水道河川局)
服部 真早(岡山市下水道河川局)
GJリンク事務局
下水道広報プラットホーム(GKP)事務局
(公社)日本下水道協会広報課
デザイン:株式会社紙藤原

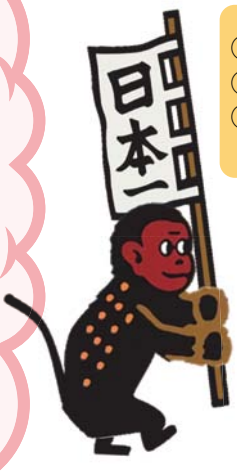
※「私の下水道」、「地域別特集」および「編集委員」に記載されている所属は2019年11月末時点の所属です。

ほぼ 岡山市のGJ全員集合!!



岡山市の下水道事業は昭和37年度に供用開始しました。しかし、平成30年度の下水道処理人口普及率は67.4%と低いことや、供用から約57年が経過しているため今後は改築更新が必要な施設が増えていくといった課題があります。岡山市では、諸々の課題を解決していくため、さまざまな課の人員で構成されるワーキンググループを設置しております。もちろん、女性職員もいくつかのワーキンググループに所属しています。

今回は、ワーキンググループの中でも「市民の方に下水道の魅力をお伝えする」を目的に結成された広報戦略推進班とMSK推進班について、マンホールスタンプラリーを通して広報班GJ3人がリポートします。



岡山市GJに質問!!

①名前
②所属
③好きなマンホールの柄は?
(岡山市以外のデザインでも可)

GJ三人が行く! マンホールスタンプラリー♪

マンホールには地域の個性が詰まっている。
今年も岡山市の個性豊かなマンホールのスタンプラリーが開催されると聞いた広報戦略推進班のGJ三人組。
「下水道の広報をしつつ旅行しよう！」「温泉入りたい」「景品のトートバッグのデザインがかっこいい！」と、下心満載で女子旅に出かけたのでした。

～行程～
岡山駅出発
↓電車７分
庭瀬駅
↓徒歩 10 分
①庭瀬城跡
↓徒歩 10 分
庭瀬駅
↓電車 25 分
西大寺駅
↓徒歩 14 分
②金陵山西大寺（観音院）
↓徒歩 14 分
西大寺駅
↓電車 65 分
福渡駅
↓徒歩 20 分
③たけべ八幡温泉
↓徒歩 20 分
福渡駅
↓電車 60 分
岡山駅
↓路面電車＋徒歩 20 分
④岡山城

マンホールスタンプラリーとは?

平成30年度より岡山市下水道河川局MSK推進班が行っている企画。コンセプトは『下水道のご当地マンホールと市内観光をセットで楽しむ』。市内9カ所の観光地などに設置されているマンホール柄スタンプを集めると、岡山市下水道河川局オリジナルグッズが抽選でもらえる。令和元年度の開催期間は9月10日から2月28日まで。

▼施設の前には足湯もあります。

◀福渡駅前で発見!

ミンミンゼミの鳴き声を聞きながら旭川沿いを歩きます。運が良ければ電車を見ることも ▶

庭瀬城址の前でばしゃり。▶
ハケとかを持って来ればよかった～と後悔

▼コツは力を込めてしっかりと押すこと

スタンプラリー終了!
あとは郵送もしくは持ち込みで
応募しましょう。

▲岡山城には戦国武将や忍者になれる撮影スポットもあります。

①庭瀬城址

9月某日の朝、仕事よりも早く集合して女子旅のスタート!
まず目指すは庭瀬城址です。住宅街を抜けると突然お堀や鳥居が現れ、古い歴史が感じられます。ここでは撫川うちわのスタンプが押せます。
岡山市北区庭瀬822
㊡24時間　㊡なし

③たけべ八幡温泉

3つ目のスタンプは、川魚と桜の絵柄が魅力的な建部のマンホール。スタンプがある八幡温泉は少しぬるめのお湯が特徴。温泉に入って旅の疲れをいやすのはいかがでしょうか。
岡山市北区建部町建部上510-1
☎086-722-2500
㊡午前10時～午後9時
㊡年末年始・不定休

④岡山城

4つ目のスタンプ「桃太郎マンホール」を押しに岡山城へ。岡山城の最上階からは日本三大名園「後楽園」が眺められます。また、資料が展示されており、岡山の歴史を知ることができるスポットです。
岡山市北区丸の内二丁目3-1
☎086-255-2096
㊡午前9時～午後5時
㊡年末（12/29～31）

▼もちろん参拝も忘れずに

②金陵山西大寺（観音院）

2つ目のスタンプを求めて西大寺へ!
金陵山西大寺への参道道中でサイちゃんマンホールを発見。サイちゃんマンホールは、日本三大奇祭「西大寺会陽」をモチーフにデザインされています。
岡山市東区西大寺中三丁目8-8
☎086-942-2058
㊡午前8時～午後5時　㊡なし

マンホールスタンプラリーへ
Let's go!

❖広報戦略推進班の活動

岡山市広報戦略推進班は、市民の方に下水道について興味や関心を持ってもらうことを目的に、平成27年から活動をしています。構成メンバーは20～30代の若手職員で結成されています。毎年、ポスター製作、再生水を使った打ち水イベントや浄化センターの一般開放に合わせたPRブース設置などを行っています。また、マンホールの顔出しパネルやLINEスタンプの作成・販売を行ってきました。LINEスタンプは昨年度から注目されており、今でも毎日100人以上の方がスタンプを使って会話しているようです。日常的に使えるものからユーモアがあるものまで40種類ありますので、この機会にぜひダウンロードしていただき、会話を盛り上げてください!

↑LINEスタンプの販促ポスターQRコードからダウンロードできます。

↓マンホールになれるのは日本中でここだけ!

❖MSK推進班の活動

MSKとは「魅力・信頼・サービス向上」の略です。下水道事業の”魅力”を伝え、地道な取り組みを知っていただくことで”信頼”を得、合わせて”サービス向上”による満足度を高めることを目的として活動しています。広報戦略推進班の「姉貴分」的存在でやや「アダルト」なメンバーで構成されています。『マンホールスタンプラリー』のほかにも、駅の地下広場にマンホールのレプリカの展示や下水道事業でのPRを行う『マンホール展』、夏休みの自由研究に役立ててもらう『夏休み下水道教室』などを行っています。

←岡山イオンモールと岡山駅を結ぶ通路にあるエキチカ広場

→夏休み下水道教室。個性豊かな桃太郎マンホール柄のトートバッグが作れます。

私の下水道
My Gesuido

豊橋市のデザインマンホール蓋

愛知県豊橋市
下水道整備課

白井　麻結

【仕事の紹介】下水道整備課では、下水道事業の計画、管きょの新設から維持・修繕までを行っています。私は計画を担当しています。

【ひとこと】たくさんの計画書や年季の入った書類を毎日何時間も触っているので、ハンドクリームが欠かせません!

ＧＪとしての私

下水道整備課に配属されてGJとなり、4年半が経ちました。市職員になってからずっとGJです。そんな私ですが、GJ Journalには2度目の登場です!2018秋号の企画で豊橋市の建設現場をリポートするGJを記者役として取材しました(ぜひご覧ください♪)。

昨年度は国土交通省下水道部に派遣されており、1年間本当にたくさんのことを勉強させていただきました。GJとしても人脈がとても広がった1年間でした。広報業務に携わることが多く、マンホールカードコレクション本の制作のお手伝いをさせてもらったことがきっかけとなり、観光地でマンホールカードを見かけては収集しています。直近では、清津峡渓谷トンネルを訪れた際に、新潟県十日町市さんのものをGetしました!!豊橋市にも3種類のマンホールカードがありますので、お立ち寄りの際はぜひ!

下水道の魅力を伝えたい！

豊橋市の下水道は、中小都市としては異例の昭和6年に下水道工事に着手し、全国で4番目の都市として処理場の供用を開始しました。

平成29年10月からバイオマス利活用センターが稼働し、家庭から出る生ごみも下水汚泥とあわせてメタン発酵させ、発電利用しています。複合バイオマス受入量は国内最大で、複数の賞を3年連続で受賞しています!豊橋市と友好都市提携を結んでいる中国・南通市の友好訪問団や、インドネシア・北スマトラ州ごみ問題視察団も日本の処理技術を学ぶために視察されています。生ごみを燃えるごみと分別収集するため、市民の方のご理解・ご協力があって成り立っている事業です。

▲豊橋市バイオマス利活用センター

世間一般ではまだまだ関心の低い下水道ですが、市民の方に直接関わっていただくことで、下水道に興味をもってもらう第1歩に繋がっているものと思います。

▲インドネシア・北スマトラ州 ごみ問題視察団

下水道を知ってもらうために、小学生を対象に工事現場の見学会を開催しています。下水管の中にトロッコで入ったりと、「楽しい!」と下水道が印象に残ってもらえるように心掛けています。また、夏休みの自由研究の手助けとなるように上下水道施設を見学するバスツアーも毎年実施しています。

ＧＪから見た下水道の職場

昨年度は多くの自治体の方とお仕事させていただきました。どの自治体を訪れても男性職員が多くGJは少ないですが、とても仲が良くて、明るく元気いっぱいでした。どうして下水道部局はこんなにアットホームなんだろう!私の所属する下水道整備課もとにかく明るくて面白いです♪なかなか女性職員が増えず、寂しさを感じてしまう時も正直あります。それを吹き飛ばせるくらい、毎日元気をもらって楽しく仕事させていただいています!!

▲下水道整備課の職員

わが町自慢　映画とロケのまち豊橋！

TBS日曜劇場「陸王」、園子温監督の「みんな!エスパーだよ!」、他にも「新宿スワンII」、「ルーズヴェルト・ゲーム」等、豊橋市では様々なロケが行われています。また、2020年春に放送予定のNHK連続テレビ小説「エール」の舞台にも選ばれました。朝ドラの撮影が豊橋で行われるなんて、とても楽しみです!主なロケ地をまとめた「ええじゃないか豊橋ロケ地マップ」もありますので、豊橋市のロケ地巡りをしてみてはいかがでしょうか?

▲「陸王」ロケの様子

GKP HOTNEWS

GKP

下水道広報プラットホーム

活動報告

マンホールサミットを開催
～事始めのまち池田から発信!～

10月19日(土)に大阪・池田市にある池田市五月山体育館及び城跡公園にて、第9回マンホールサミットin池田を開催しました。空前のブームと化しているマンホールカード人気もあってか、当日は約4500名もの来場者があり、大盛況となりました。

今回開催都市の池田市はNHK朝の連続テレビ小説の舞台になったインスタントラーメン発祥の地としても有名です。「衣・食・住の事始めのまち」として知られ、「初」「唯一」を多く持つこの地域から「事始めのまち池田から発信!」をテーマに、マンホール蓋を通じて下水道について楽しみながら理解できる企画を提供しました。

当日は毎回恒例大人気企画のリレートークやマンホールグッズの直売、マンホール版画が行われるなど、バラエティーに富んだ催しが目白押し。またマンホールの実物展示には過去最高の63枚のデザインマンホールが勢揃いし、来場者の皆さまが思い思いにマンホールを楽しむ様子が見られました。

▲会場の様子

▲事始めのマンホールたち

▲城跡公園にもマンホールが･･･

活動報告

東京湾大感謝祭に出展

10月26日(土)と27日(日)に横浜赤レンガ倉庫広場にて開催された東京湾大感謝祭に参加しました。

当日は大荒れの天気が懸念されていましたが、日差しも段々と回復し、2日間で2500人を超えるお客様にご来場いただきました。

今回GKPでは「東京WONDER下水道2019」と銘打ち、普段あまり馴染みのない下水道について水循環の観点からその役割や大切さについて紹介するブースを作成しました。ブースではパネルや模型を使った展示を行いながら、顕微鏡での微生物観察やVRを使った下水処理体験コーナーなどを展示し、来場者の皆様が楽しみながら下水道への理解を深めて頂いている様子が見られました。またメインステージではミス日本2019水の天使・西尾菜々美さんにお手伝いいただき、「ミス日本一緒にナットク　東京WONDER下水道」を行い、下水道の魅力について存分にPRしていただきました。

▲ブース内は終日大盛況!

▲ステージイベントも大盛況!

▲水の天使西尾さんとぱちり!
ぼくらも頑張りました～!

国土交通省下水道部からの 愛のメッセージ vol.17

はじめまして。下水道企画課で企画調整係長をしております金子です。

国土交通省に入省して5年目になりますが、初めの2年間はつくばにある土木研究所で水質に関わる研究をしており、本省下水道部に異動してから3年目に突入しました。今は下水道に関する広報などを担当しています。

社会人になってから、下水道駅伝や職場対抗の皇居リレーマラソンなど、何かと走るイベントが多いと感じていますが、休日はよく家の近くの公園まで走りに行ったりしています。気づけば、下水道部内に私とお揃いのランニングウォッチをしている人が、私の知る限り3人いるようです。そんなランニングへの意識が高い下水道部の仲間と一緒に練習しつつリレーマラソン大会を控えていたある日、部屋の片付けをしているときにぎっくり腰をやってしまい、、皆さんもお身体は大事にしてくださいね。。

さて、私が担当している下水道の広報の取り組みの一つとして、全国の下水道事業実施団体を対象に、「循環のみち下水道賞」という国土交通大臣賞を設け、下水道事業の優れた取り組みを行なっている団体を表彰しています。下水道の新技術活用や防災対策など、各分野で優れた取り組みを他の団体でも推進していただくために、国土交通省HPには受賞団体の取り組みを掲載しておりますので、是非チェックしてみてください!

今年は出張に行く機会があまりなく、職場にいることが多いですが、GJの皆さんの活躍を見に、私もこれから各地に出張へ!行ければいいなと願っております。(下水道企画課　金子)

職場仲間と富士山登山に行ったときの写真(一番右が筆者)

GJ column vol.19

GJ Columnでは毎号皆さんに役立つちょっとした小ネタを紹介していきます。
時間のある時に読んでみてください。
皆さんの生活に下水道が少しだけ近づいた気分になるかもしれません。

YOMOYAMA TALK
地下カンロを流れる
よもやま話
その十八

地下カンロさんが管理人を務めるブログ『YOUNG 下水道season2』に寄せられたコンテンツの中から、GJ Journal事務局がおススメの記事をご紹介。

汚水管の可能性

台風19号の被害が少しずつ明らかになるにつれて、大変な災害だったことが分かってきました。昨年の西日本豪雨と同等以上の災害だと思うので、個人的には東日本豪雨と呼んでもいいくらいです。全ての被害者の方々にお見舞いを申し上げます。

下水道関係者の僕としても、全国各地の下水処理場やポンプ場が浸水して停止してしまった事例を聞くにつけて、本当に心が痛みます。

しかし、いくら浸水被害が出たとはいえ、今回は河川やダムの重要性の認識がかなり深まったと思います。

どの程度効果があったのかは検証が必要ですが、渡良瀬遊水池や八ッ場ダムの試験湛水がなかったら、もっと被害が大きくなったと思います。八ッ場ダムは、野球で言えば昨日のドラフト会議で指名した選手をいきなり日本シリーズで投入するようなものなので、まさに未知数ですが。

ちなみに八ッ場ダムは試験湛水だったので、普段より多い7500万トンほど貯めたようですが、普段だとこの時期の能力は3500万トン程度です。もし日本中の下水管に水が満水で貯まったとすると、平均の管径を300ミリで50万キロの一本の下水道管と仮定すれば3500万トンの容量です。

今回の浸水地域でどの程度下水管の容量が空いていたのか分かりませんが、雨水管や調整池のような本来の下水道機能のほかに汚水管の容量も少しは効いたのか、偉い人に計算して欲しいものですね。

まあ汚水関係ではタワマンの汚水問題が注目されていて、そちらの方がもっと重要な問題かもしれません。

地下カンロさんの仲間
幹太さん

Profile
下水道と競馬とゲームを愛する風来坊(♂)。ブログ「YOUNG 下水道season2」に、定期的にコンテンツを更新中。
下水道のトピックのみならず、あらゆるジャンルのよもやま話を掲載している。

vol.18

見つけちゃった!

下水道あんなニュース こんなニュース

トイレットペーパーの残量を計測できるIOTトイレットペーパーホルダー「カミアール」

～IOTで作る市民がホッとする公園トイレ～

外出中にトイレに行きたくなり、公衆トイレに駆け込んで便座に座ってホッと一息も束の間。「紙がない…。」なんてことはありませんか?防犯面などを理由にトイレットペーパーを常備していない公園トイレもあるらしいですが、公園を利用する市民にとってはトイレにトイレットペーパーがないのは切実な問題。某市では、「市内のほとんどの公園トイレにトイレットペーパーがない。」と、市議会で取り上げられたほど。

公園トイレの清掃・管理は自治体が専門業者に委託していますが、ある登山道に設置されているトイレは、自治体職員が定期的に清掃を行っているとのこと。トイレ掃除とトイレットペーパーの交換のためだけに登山をするという、自治体職員にとっては大変な労力です。

そこで誕生したのが、FutuRocket(フューチャーロケット)株式会社が開発した製品「カミアール」です。「カミアール」は、トイレットペーパーの利用状況を検知し、15分間間隔、5～10%刻みでトイレットペーパーの残量を知らせてくれるトイレットペーパーホルダーです。室内光充電なので電源も不要、さらには電源を入れるだけで通信が開始するためWi-Fiも不要、簡単に設置できてしまいます。

月額費用は通信費(センサー・マイコン)228円に加え、トイレットペーパーホルダー500円のたった728円!維持管理のための人件費が削減できるだけでなく、トイレットペーパーの必要数が予測でき、コストも削減できます。

下水道と同様、公園トイレも最適かつ効率的な維持管理が求められています。公園トイレをはじめとした公共トイレの利便性向上のために誕生した「カミアール」。今後は、公共トイレ以外にも商業施設やオフィスビルへの展開も考えているようで、実証実験に協力いただける自治体・事業者を募集していく予定だそうです。

公園を利用する一市民としては、「カミ(紙)ナ～イ!」が減っていってほしいと思います。

▲IOTトイレットペーパーホルダー「カミアール」

▲北九州市の公衆トイレで実証実験を行う

FutuRocket(フューチャーロケット)株式会社：https://www.futurocket.co/

Gesuido Joshi Journal
GJ Journal

今週の表紙

岡山市東区にある岡東浄化センターでは、一日約34,000㎥　の処理を行い、児島湾に放流しています。敷地内では、約3万本のコスモスが育てられています。下水道施設とコスモス畑、一見何の関係性もないように思われますが、このコスモスは下水の処理水で育てられています。9月下旬から10月中旬には、コスモス畑の一般開放を行っており、期間中に下水道のPRブースを設置し、処理場見学などを行っています。